

# 審議事項

## 第1号及び第2号議案 令和2年度事業報告及び収支決算(案)に関する件

### 令和2年度事業報告書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

#### I. 事業の概要

##### I. 1 研究費補助事業

###### (1) 原島博学術奨励賞

電気、電子及び情報に関する国内の優秀な若手研究者に対して、原島博学術奨励金を交付し助成した。

氏 名：高田 真悟

所 属：東京大学大学院工学系研究科電気系工学専攻

研究課題：SrTiO<sub>3</sub>界面を用いた超高効率スピントロニクスデバイスの実証とスピントロニクスデバイスの創出

###### (2) 植之原留学生奨励賞

電気、電子及び情報に関する優秀な私費留学生に対して、植之原留学生奨励金を交付し助成した。

氏 名：王 天澄

所 属：愛知県立大学大学院情報科学研究科情報科学専攻

研究課題：量子フェージング通信路特性の解明に関する研究

###### (3) VDECデザインアワード

VDECを通じて試作したチップの中から特に優秀なチップを設計した設計者を選定し、「優秀賞」および「奨励賞」として表彰した。

###### (優秀賞)

氏 名：石田 浩貴

所 属：九州大学

研究課題：単一磁束量子回路を用いた4ビットゲートレベルパイプライン・プロセッサの設計

氏 名：小島 尚輝

所 属：東京大学

研究課題：スタンダードセルを用いて自動合成可能な逐次比較型A/D変換器

氏 名：長田 将

所 属：東京大学

研究課題：低位相雑音かつ低スプリアストーンを達成する高調波ミキサを用いた二重フィードバック型フラクショナルN位同期回路

###### (奨励賞)

氏 名：永井 健太郎

所 属：京都大学

研究課題：最小エネルギー動作のためのP/Nウェル電圧を独立に制御可能な低消費電力基板電圧生成回路

氏 名：杉江 謙治

所 属：奈良先端科学技術大学院大学

研究課題：神経アンプ搭載生体埋植CMOSイメージセンサ

(嘱望賞)

氏 名：福光 孝介

所 属：九州大学

研究課題：単一磁束量子回路を用いたニューラルネットワーク・アクセラレータのプロトタイプ設計

氏 名：門本 淳一郎

所 属：東京大学

研究課題：形状自在計算機システムに向けたRISC-V無線マルチチッププロセッサ

氏 名：重樹 竜希

所 属：静岡大学

研究課題：土中水分量・イオン濃度計測用フィードバック型回路

氏 名：村上 峻哉

所 属：名古屋大学

研究課題：低侵襲がん医療の実現に向けた小型広帯域CMOSバイオセンサのためのアクティブインダクタを用いた電圧制御発振器

氏 名：野村 達也

所 属：静岡大学

研究課題：極低電圧動作LC共振型発振回路を利用したDC/DC昇圧回路の提案

(4) 海外渡航助成

海外の研究集会、シンポジウム等で研究成果を発表する若手研究者に対し、海外出張旅費を助成した。  
なお、劉夢斐(東京大学大学院工学系研究科 修士2年)君より助成辞退の申し出があったため、助成しなかった。

該当なし

## I. 2 研究成果発表事業

(1) 研究発表会の開催

該当なし

(2) 中高校生向けセミナーの開催

該当なし

## I. 3 その他

令和2年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」に記載する事項がありませんので作成しません。

## 2. 正味財産増減計算書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	1,000	1,300	-300
基本財産取崩収入	0	3,000,000	-3,000,000
受取会費	1,000,000	1,100,000	-100,000
受取寄付金	0	0	0
雑収益	86	636	-550
経常収益計	1,001,086	4,101,936	-3,100,850
(2) 経常費用			
事業費	305,730	996,298	-690,568
管理費	2,023,211	2,035,748	-12,537
経常費用計	2,328,941	3,032,046	-703,105
評価損益等調整前当期経常増減額	-1,327,855	1,069,890	-2,397,745
原島博学術奨励賞支出	0	0	0
当期経常増減額	-1,327,855	1,069,890	-2,397,745
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
特定資産取崩収入	190,660	858,052	-667,392
経常外収益計	190,660	858,052	-667,392
(2) 経常外費用			
若手研究成果発表会支出	0	0	0
当期経常外増減額	190,660	858,052	-667,392
当期一般正味財産増減額	-1,137,195	1,927,942	-3,065,137
一般正味財産期首残高	5,677,740	3,749,798	1,927,942
一般正味財産期末残高	4,540,545	5,677,740	-1,137,195
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	-190,660	-3,858,052	3,667,392
指定正味財産期首残高	16,473,170	20,331,222	-3,858,052
指定正味財産期末残高	16,282,510	16,473,170	-190,660
III 正味財産期末残高	20,823,055	22,150,910	-1,327,855

## 正味財産増減計算書・内訳表

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

単位：円

科 目	公益目的 事業会計	法人会計	合 計	備 考
<b>I 一般正味財産増減の部</b>				
<b>1. 経常増減の部</b>				
<b>(1) 経常収益</b>				
<b>基本財産利息収入</b>				
基本財産利息収入	700	300	1,000	
<b>会費収入</b>				
賛助会費収入	800,000	200,000	1,000,000	
<b>寄付金収入</b>				
寄付金収入	0	0	0	
<b>雑収入</b>				
運用財産利息等	86	0	86	
<b>経常収益計</b>	<b>800,786</b>	<b>200,300</b>	<b>1,001,086</b>	
<b>(2) 経常費用</b>				
<b>① 事業費</b>				
<b>原島博学術奨励賞支出</b>				
原島博学術奨励賞	0	0	0	
植之原留学生奨励賞	115,070	0	115,070	
VDECデザインアワード	90,220	0	90,220	
海外渡航費助成	0	0	0	
<b>研究成果発表費</b>				
研究発表会経費支出	0	0	0	
若手研究成果発表会支出	0	0	0	
若手研究成果発表会支出	100,440	0	100,440	
<b>事業費計</b>	<b>305,730</b>	<b>0</b>	<b>305,730</b>	
<b>② 管理費</b>				
業務委託費	770,000	330,000	1,100,000	
会議費	1,652	709	2,361	
通信費	91,683	39,293	130,976	
事務所借料	310,464	133,056	443,520	
共益費	129,360	55,440	184,800	
消耗品費	70,981	30,421	101,402	
雑費	42,106	18,046	60,152	
<b>管理費計</b>	<b>1,416,246</b>	<b>606,965</b>	<b>2,023,211</b>	
<b>経常費用計</b>	<b>1,721,976</b>	<b>606,965</b>	<b>2,328,941</b>	
<b>当期経常増減額</b>	<b>-921,190</b>	<b>-406,665</b>	<b>-1,327,855</b>	
<b>2. 経常外増減の部</b>				
<b>(1) 経常外収益</b>				
<b>特定資産取崩収入</b>				
特定資産取崩収入	190,660	0	190,660	
<b>経常外収益計</b>	<b>190,660</b>	<b>0</b>	<b>190,660</b>	
<b>(2) 経常外費用</b>				
<b>投資資産取得</b>				
投資資産取得	0	0	0	
<b>経常外費用計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
<b>当期経常外増減額</b>	<b>190,660</b>	<b>0</b>	<b>190,660</b>	
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>-730,530</b>	<b>-406,665</b>	<b>-1,137,195</b>	
一般正味財産期首残高	3,539,846	2,137,894	5,677,740	
一般正味財産期末残高	2,809,316	1,731,229	4,540,545	
<b>II 指定正味財産増減の部</b>				
<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>-190,660</b>	<b>0</b>	<b>-190,660</b>	
指定正味財産期首残高	13,925,445	2,547,725	16,473,170	
指定正味財産期末残高	13,734,785	2,547,725	16,282,510	
<b>III 正味財産期末残高</b>	<b>16,544,101</b>	<b>4,278,954</b>	<b>20,823,055</b>	

### 3.貸借対照表

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	6,092,163	7,229,358	-1,137,195
未収金	0	0	0
流動資産合計	6,092,163	7,229,358	-1,137,195
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	10,000,000	10,000,000	0
利付国債	0	0	0
基本財産合計	10,000,000	10,000,000	0
(2) 特定資産			
研究発表基金引当資産	1,178,634	1,279,074	-100,440
VDECデザインアワード引当資産	3,306,780	3,397,000	-90,220
海外渡航費助成引当資産	1,797,096	1,797,096	0
特定資産合計	6,282,510	6,473,170	-190,660
(3) その他固定資産			
敷 金	35,280	35,280	0
固定資産合計	16,317,790	16,508,450	-190,660
資産合計	22,409,953	23,737,808	-1,327,855
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	1,586,898	1,586,898	0
流動負債合計	1,586,898	1,586,898	0
負債合計	1,586,898	1,586,898	0
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	16,282,510	16,473,170	-190,660
(うち基本財産への充当額)	(10,000,000)	(10,000,000)	( 0)
2. 一般正味財産	4,540,545	5,677,740	-1,137,195
正味財産合計	20,823,055	22,150,910	-1,327,855
負債及び正味財産合計	22,409,953	23,737,808	-1,327,855

## 4. 財 産 目 録

令和3年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動資産)	預金	みずほ銀行本郷支店 普通預金	運転資金として	301,302
		みずほ銀行本郷支店 普通預金		3,460,833
		みずほ銀行本郷支店 普通預金		209,388
		みずほ銀行本郷支店 普通預金		2,120,640
流動資産合計				6,092,163
(固定資産)	預金	みずほ銀行本郷支店 定期預金		10,000,000
		みずほ銀行本郷支店 普通預金	公的目的保有財産であり、 研究発表事業に使用している。	1,178,634
		みずほ銀行本郷支店 普通預金	公的目的保有財産であり、 VDEC <sup>テ</sup> サ <sup>イ</sup> ア <sup>ワ</sup> ト <sup>ト</sup> 事業に使用している。	3,306,780
	その他	みずほ銀行本郷支店 普通預金	公的目的保有財産であり、 海外渡航費助成に使用している。	1,797,096
		敷金	イースタン・リアル・エステイト(株)	事務所敷金
固定資産合計				16,317,790
資産合計				22,409,953
(流動負債)	未払金	みずほ銀行本郷支店 普通預金	研究成果発表事業に供する 開催資金の未払い分	1,586,898
流動負債合計				
(固定負債)				
固定負債合計				0
負債合計				1,586,898
正味財産				20,823,055

## 5. 計算書類に対する注記

### 1. 重要な会計方針

#### (1) 有価証券の評価基準及び評価方法について

原価基準による方法を採用している。

#### (2) 固定資産の減価償却について

定額法による方法を採用している。(ただし、当財団では耐用年数1年以上、かつ取得価格30万円以上の備品器具を固定資産と定義しており、現在該当する備品を所有していないため、現在は減価償却を実施していない。)

#### (3) 資金の範囲について

資金の範囲には、現金預金等、未払金、預り金及び前受金を含めることにしている。

なお、前期末及び当期末残高は下記3に記載するとおりである。

### 2. 基本財産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
定期預金	10,000,000	0	0	10,000,000
合 計(基本金)	10,000,000	0	0	10,000,000

### 3. 特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
普通預金の一部	6,473,170	0	190,660	6,282,510
合 計	6,473,170	0	190,660	6,282,510

### 4. 次期繰越収支差額の内容は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	7,229,358	6,092,163
未収金	0	0
合 計	7,229,358	6,092,163
未払金	1,586,898	1,586,898
預り金	0	0
合 計	1,586,898	1,586,898
次期繰越収支差額	5,642,460	4,505,265

実施事業資産の状況について該当ありません